



9月定例会

P2~3 条例設定・補正予算

P4~5 令和
元年度 決算を認定

P8~12 一般質問 村政に **喝**

P13 うなばら荘を考える

P14~15 村民インタビュー
高校生に聞く

イネを“舐める”って
どうですか



議会ひえづが
ご覧になれます

第5回 歳入歳出 9,184万円の追加 補助金 3,000万円

9月
定例会

主な補正予算

Q

保育所の施設
計画の策定を組
むことになったので、
全ての公共施設の施設
計画も、一緒に立てた
方が安上がりになると

A

来年度に予定
していた、それ
以外の公共施設計画も
一括して委託した方が
安くなるということであ
る。

9月定例会は、9月7日から25日まで開かれ、条例関係、一般会計補正予算、令和元年度決算の認定、教育委員の選任など議案12件と、陳情2件、発議2件を審議しました。

その他の 主な補正予算

夢はぐくむ村づくり基
金寄附者記念品
2402万円
ふるさと納税の増に
伴う寄附者記念品

電算処理業務委託料
702万円

デジタル手続法の改
正に伴うシステム改修
委託料

ふれあいのまちづくり
事業委託料
240万円

委託事業拡大による
ふれあいのまちづくり
事業委託料

農道・用排水路補修工事
200万円

農道の陥没等の増加
に伴う、農道・用排水
路等の補修工事

条例の設定

日吉津村地域経済率
引事業の促進に係る
固定資産税の課税免
除に関する条例

地域未来牽引企業に
選定された村内の事業
所について、固定資産
税を3年間免除するも
の。

地域未来牽引事業と
は、地域経済の中心的
な担い手となりうる事
業者のことで、現在の
該当事業所は、株式会
社ビック・ツールのみ。

Q

課税免除の理
由が、3力年以
内に消滅した場合には
どうなるか。

A

最初の年から
3年間に限りとい
うことで、その後は
できない。
毎年申請をしていた
だけ。



個別施設計画策定業務委託料 152万円

主な施設とは、

役場庁舎、ヴェイレスト、
保育所、児童館、子育
て支援センター、小学
校各建物、社会福祉セ
ンター、スポーツハウ
ス、民俗資料館、村営
住宅、河川敷トイレ、
海浜運動公園各建物、
ひえづ浄水センターな
ど。

可決か 否決か 令和2年度一般会計補正予算 うなばら福祉事業団

うなばら福祉事業団補助金 3000万円

村長

新型コロナウイルス感染拡大により、うなばら荘の予約キャンセルが相次ぎ、4月以降厳しい状況が続いている。

経営悪化を補うため、うなばら福祉事業団へ補助金の補正をするもので、ご理解をたまわりたい。

Q

うなばら福祉事業団への補助金が3000万円上がっている。財源内訳を見ると寄附金から充てられていると解釈したが、なぜうなばら荘の財源に皆さんからのいただいた村づくりの基金、寄附金が充てられているか。

A

3000万円は全て一般財源である。



▲コロナ禍で苦戦するうなばら荘

討論

反対 山路 有議員

内訳は、9000万円の補正分はふるさと納税の寄附金であり、ふるさと関連の歳出に全額充てている。報償費・役員費・委託料の4500万円がそれぞれある。つまり、うなばら荘の補助金には使っていない。

過去10年間、うなばら福祉事業団の赤字補填に村税2億円を投入している。その時々、事前説明はなされている。このたび、村税30

00万円補助する提案である。事前説明もない突然の補正予算には反対する。

賛成 加藤 修議員

コロナ禍で、キャンセルと客足が遠のき、国からの助成金や給付金でしのいでいるが、それでもなかなか営業を続けることがむずかしい状況である。

今回の補助金は、年度末の赤字補てんとは違い緊急的な援助であり、補正予算に賛成する。

賛成 5

長谷川、松本、河中松田、加藤

反対 4

山路、橋井、三島前田

可決

Q

課税免除対象となる固定資産

は。

A

土地・建物・償却資産の固定

資産は全て対象になる。土地は、取得後1年以内に建物を建てなければ、対象にならない。

Q

土地取得後1年以内の建築とは、着工か竣工か。

A

1年以内に着工である。



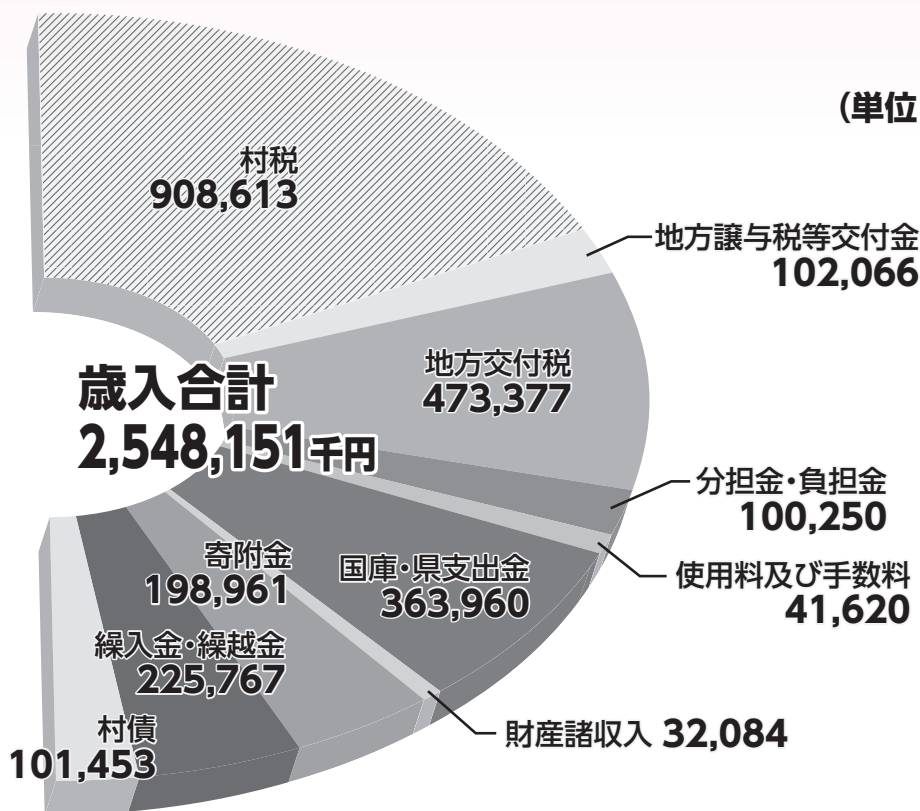
▲ビック・ツール新工場

億271万円

全会一致
可決

歳入

(単位:千円)



村税の内訳 単位:千円

村民税	249,417
(個人)	183,933
(法人)	65,484
固定資産税	623,275
軽自動車税	12,126
村たばこ税	22,959
入湯税	836
計	908,613

防災無線の維持・改良に… 895万円

災害時の連絡網のため、移動無線機のデジタル化。



プレミアム付商品券に… 1,004万円

昨年10月から消費税が10%にアップしたことによる低所得者・3歳未満の子どもを育てる世帯へ、お得な商品券を販売。(644人に販売された。)



児童手当の給付に…

6,320万円

0歳から中学生修了までの児童を養育する人を応援。児童一人当たり5千円～1万5千円の給付金。



特別会計決算

単位:千円

事業名	歳入	歳出	残金 (繰越額)
国民健康 保険事業	381,745	380,620	1,125
後期高齢者 療養	45,245	45,222	23
公共下水道 事業	110,362	93,898	16,464

令和元年度 決算

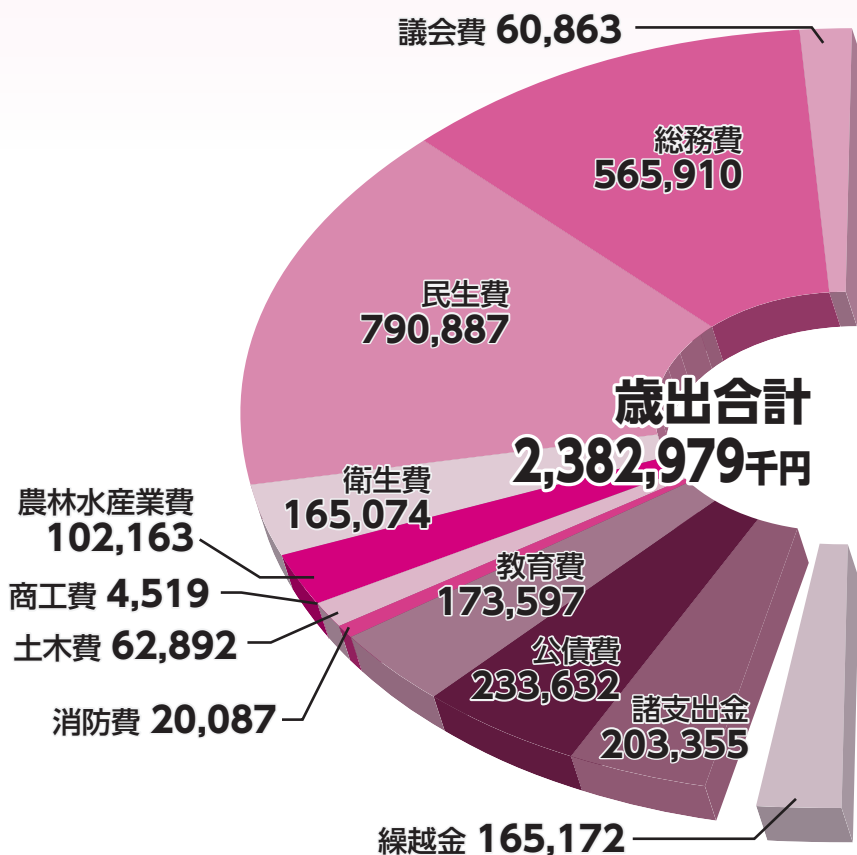
(一般会計) 特別会計

29

歳出



1人当たり支出
67万7千円



決算に対する議会からの指摘(一部)

農業関係

- ・小規模農家支援事業の利用実績が少ないので、農家へのPRの徹底を。

住民生活関係

- ・村道の路面表示をタイムリーに補修されたい。
- ・一般可燃ごみのストックヤード運用の改善方を検討されたい。

福祉保健関係

- ・児童館に正規職員を配置されたい。
- ・役場以外にも、村民の相談場所を検討されたい。
- ・ヴィンステ健康相談室の村民利用を実施されたい。

防災関係

- ・総務課に防災室が設置されたが、役場庁内に防災コーナーの設置を検討されたい。

教育関係

- ・スクールソーシャルワーカーの配置は児童、保護者にとって心強い、今後も取り組まれない。
- ・ヴィンステ図書館に自習スペースを検討されたい。

こんな事業が実施されました

農業の担い手支援に…

1,040万円

次世代の農業を担う人材育成・経営支援のため、農業用機械や施設を導入するための経費支援を行いました。



人材育成交流に…

128万円

5年生以上の小学生が沖縄県で民泊交流をしました。(中学生のオーストラリア交流は、コロナ禍のため中止。)



小学校の30人学級の実施に…

1,546万円

日吉津小学校の全学年で30人学級を実現するために、教員を加配したり、学習支援員を配置しました。



臨時議会
7/13

さらなるコロナ禍対策を

報告第8号 長期継続契約について

* 日吉津小学校（給食室備品のリース）

- ① スチームコンベクションオーブン
- ② 冷凍冷蔵庫



おいしい給食を

契約金額：月額92,136円

議案第46号 日吉津村公共下水道使用料の特例に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の拡大による経済状況の悪化を考慮し、受益世帯等の負担軽減を図るため、減額率の引き下げ時期を1年間延長するもの

* 令和元年5月～令和3年4月（100分の6） * 令和3年5月～令和4年4月（100分の2）

問 財源の241万円は一般会計からの繰入れか。

答 一般会計の繰入れ。

可決

議案第47号 令和2年度鳥取県西伯郡日吉津村一般会計補正予算（第4回）

● 歳入の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6,500万円

問 どういうものか。

答 コロナウイルス対策で申請をしたもの。

● ひえづ版赤ちゃん特別定額給付金 補正額400万円

問 内容説明を。また、村独自の保育士への慰労金の考えは。

答 国の特別給付金の支給対象外の支援。令和2年4月28日以降に生まれた新生児4名、令和3年3月31日までに出産見込みの妊婦36名、保育士は対象外。

● 低所得層へのエアコン購入費用助成事業 150万円

問 低所得層を対象にエアコン購入費の2分の1（上限5万円）を助成するものだが、購入だけでなく洗浄（掃除）だけではだめか。

答 今回は購入時のみなのでできないが、今後聞き取りをする。

● 日吉津村ウォーキングマップ作成委員会 3万円

問 どういうマップか。

答 自治会ごとのマップを踏まえて、コロナのために密にならない様なコースを設定。

問 ウォーキングマップ作成委員会は、何人分の報償費か。

答 4名の3回分。（それ以外に役場職員も委員会に入る。）

問 今回24議案と多いが、コロナ対策の重要なものである。全てを村民に周知できるか。一覧表にして出すべきでは。

答 一覧表にして、ホームページなどで公表する。

可決

議案第48号 令和2年度日吉津村下水道事業会計補正予算（第2回）

可決

陳情 審査結果

委員長報告

- * 総務経済常任委員会に付託された陳情第10号は、採択2・不採択1・趣旨採択1により、委員会での審査結果は**採択**となりました。
- * 教育民生常任委員会に付託された陳情第11号は、採択1・不採択3により、委員会での審査結果は**不採択**となりました。

討論・採決へ

原案に対して（起立採決）

【第10号】

核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての陳情

【陳情者】 原水爆禁止鳥取県協議会 理事長 山上英明

審査結果に
賛成討論

【前田 昇 議員】 核廃絶平和の村宣言をし、永年「平和展」を開催してきた。ヒバクシャの思いに寄り添い、条約を求めて意見書を。

賛成 三島・河中・橋井・前田

反対 長谷川・山路・松本・松田・加藤

陳情原案 不採択

【第11号】

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める陳情

【陳情者】 新日本婦人の会鳥取県本部 会長 山内淳子

審査結果に
賛成討論

【松本 二三子 議員】 少人数学級は重要だが、現状の倍の教員数の確保は困難。国が進めるのならば今、意見書の必要はない。

審査結果に
反対討論

【山路 有 議員】 自治体の財政力で、教育格差をつくってはならない。すでに安倍政権時代に推進していくべきと述べた案件である。

賛成 三島・山路

反対 長谷川・橋井・河中・前田・松田・加藤・松本

陳情原案 不採択



グリーンベルトの設置へ

教育民生常任委員会

《危険な通学路の改善を》

以前より、登校時間にバスが通る、歩道も狭い等の理由から、危険ではないかとの声がある箇所を、児童の登校時間に合わせ教育課長と視察をした。

朝の交通量が多く、児童数も増えたことから危険と判断。

道路の拡幅・バスの時間変更はむずかしいので、片側にグリーンベルト（道路に歩行者保護対策の緑色のペイント）の提案をした。

村内
視察

7月22日

時間 7時30分～

場所 下口自治会
旧国道の通学路

一般質問

村政に

喝



4人の議員が
質問しました。

9月10日(木)

議員	ページ	質問事項
松田 悦郎	9	1. タクシー料金助成の拡大を 2. 家庭ゴミ袋の無料配布を
山路 有	10	1. うなばら荘に疑問の声 2. コロナ禍への対応は
三島 尋子	11	1. ごみ施設集約化への参加は拙速 2. コロナ対策支援は
前田 昇	12	1. 子育て拠点施設の基本設計は 2. 村民参画による総合計画の策定 3. ヴィレステの村民活用の把握を

一般質問とは…

*定例議会において行われる(臨時議会では行われない)議員にとって最もはなやかで、意義のある発言の場であり、また住民からも重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動の場であるので、会期の初めに行っている。

*議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるから、質問する議員も受ける執行機関もともに十分な準備が必要。そのために他の発言と違って通告制が採用されている。

(通告一覧表はホームページ・ひえづ113chで公表しています)

【参考文献：全国町村議長会議員必携】

「第11回ぎかい懇談会」中止のお知らせ と アンケートのお願い

例年開催しています『ぎかい懇談会』は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年は中止させていただきます。
しかし村民の皆様のご意見やご要望もお伺いしたいと思いますので、アンケートをお願いすることにいたしました。
ご多忙中恐縮ですが、以下の質問事項に○印でご回答ください。
いただいたご意見は今後の議会活動に役立てさせていただきます。

- 1 あなたの性別は
ア 男性 イ 女性
- 2 あなたの年齢は
ア 10代 イ 20代 ウ 30代 エ 40代 オ 50代
カ 60代 キ 70代 ク 80代以上

議会について

- 3 あなたは議会に関心がありますか
ア ある イ 少しある ウ あまりない エ まったくない
- 4 議会の様子をどのようにして知っていますか（複数可）
ア 議場での傍聴 イ ひえづ113ch中継・再放送
ウ 議会だより『議会ひえづ』 エ 村のホームページ
オ その他【 】
- 5 議会だより『議会ひえづ』を読んでいますか
ア 毎回読んでいる イ 時々読んでいる ウ 読んでいない
- ☞ 『ウ 読んでいない』方はその理由をお聞かせください(複数可)
ア 内容がわかりにくい イ 内容に関心がない
ウ 文字が小さい エ ひえづ113chを見ている
オ その他【 】
- 6 あなたは議会に何を期待しますか（複数可）
ア 政策提言 イ 村行政のチェック ウ 村民からの意見集約
エ 広報活動 オ インターネットを活用した議会活動
カ その他【 】
- 7 あなたが関心のある政策は何ですか（複数可）
ア 高齢者福祉 イ 障がい者福祉 ウ 児童福祉・子育て支援
エ 教育振興 オ 農業振興 カ コロナ対策 キ 防犯・防災
ク その他【 】

📍これまで村議会で取り上げられた課題についてお伺いします

うなばら荘について

- 8 赤字経営の理由はどこにあると思いますか (複数可)
ア 料理に魅力がない イ 接客態度が悪い
ウ 誘客活動など営業努力が足りない エ 企画力がない
オ その他【 】
- 9 改善するには何が重要だと思えますか (複数可)
ア スタッフ一丸となった経営努力 イ リピーターを増やす
ウ 民間の意見導入 エ その他【 】

海浜運動公園の活性化に向け
指定管理者制度導入の検討が進められています

- 10 海浜運動公園の指定管理者制度導入をどう思いますか
ア 活性化のために賛成 イ 現状(村の運営)のままでよい
ウ その他【 】
- 11 海浜運動公園の活性化についてご意見がありましたら
お聞かせください
【 】

📍今後の『ぎかい懇談会』の開催方法についてお伺いします

- 12 『ぎかい懇談会』はどのように開催してほしいと思えますか
ア 各自治会公民館で開催 イ ヴィレステで一堂に会して開催
ウ その他【 】
- 13 議会についてのご意見がありましたら自由にお書きください

ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいたアンケート用紙は、各自治会の公民館入り口
とヴィレステひえづに回収箱を設置していますので、誠に恐れ
入りますが、**11月21(土)**までに投函していただきますよう
よろしく願いいたします。
村ホームページもぜひご活用ください。

お問い合わせ：日吉津村議会事務局 電話27-5957
FAX 27-0903
E-mail gikai@hiezu.jp





松田悦郎 議員

タクシー料金助成の拡大を

村長 **総合的に検討する**



▲75歳以上のすべての方に助成を

Q タクシー料金の助成は、75歳以上であっても、同居の親族があれば、対象となっていない。同居であっても、日中仕事のため外出支援を受けられない方には不公平である。

A 村長 この事業は、心身に重度の障がいがある方や高齢者のみの世帯に、日常生活の利便性と社会活動の参加促進を図り、障がい者等の福祉を増進する目的で、タクシー料金の一部助成を行っている。対象は、身体障がい者手帳1・2級、療養

手帳のA、精神保健福祉手帳1級で住民税非課税の方、75歳以上の高齢者世帯、65歳以上74歳以下の高齢者世帯で運転免許証や自家用車を所有していない世帯。

タクシー券助成の拡充は、対象年齢や同居家族の有無、住民サービスの仕組みなど総合的に検討したい。

家庭ゴミ袋の無料配布を
村長 検討したい

Q コロナウイルス感染症対策として、全家庭へのゴミ袋無料配布。また、満3歳未満の乳幼児世帯と、おむつ使用の高齢者世帯に、年間無料配布はできないか。

A 村長 4月から7月までのゴミ処理量が増加している。どこまでコロナの影響か一概には言えないが、要因は外出を控えたためと推測している。しかし、感染予防・感染拡大防止などを考えて検討したい。子育て世帯や、高齢者で紙おむつを利用している世帯については、支援の一環として、新年度に向け検討していきたい。



▲乳幼児のおむつは1日10枚と言われている



山路 有 議員

うなばら荘に疑問の声

村長 最大限の努力をする

Q 新型コロナウイルス禍において、民間企業の営業努力には頭がさがる。

このようななかにあつて、うなばら荘の営業努力に疑問の声が上がっている。

4月21日から6月30

日の休館期間、給与100%支給しながら、職員の営業努力はあったのか。

A 村長 休館中は、職員も休業中のため、業務は行っていない。雇用調整助成金を充て、

職員には100%の給与支給をしている。平成22年度から令和元年度までの10年間、赤字補てんとして、2億円近い村の税金を投入している。

Q このたび、3000万円を繰り入れすれば2億3000万円となる。その補助金額で村長の撤退判断はあるのか。

A 村長 新たな事業、また、雇用調整助成金を活用した取り組みでがんばっていききたい。弁当のテイクアウト、それ以外にも何か方策はないのか協議してい

Q 年度当初、債務負担行為を議決している。銀行借入れをすべきではないか。

A 総務課長 すでに、銀行から3000万円借入れしている。返済能力も考え、理事会で上限が定められており、これ以上の借入れはできない。



▲コロナ感染予防に努める庁舎内

Q 役場職員で本年4月以降、首都圏に出張された方は2名と報告を受けた。その職員が帰村された時、PCR検査を受けていないことに、住民は不安を感じている。

A 村長 感染拡大の地域への出張等は万全の注意を払って実施している。PCR検査の考え方として、症状がないのに不安解消のために行う場合は、現時点では

現実的でない。また、県内でのPCR検査体制は、都会ほどに受けられる体制ではない。

Q 啓発の意味も含めて、全世帯に消毒液を無料配布すべきでは。

A 村長 感染症の収束が見えないなかでは、継続的な全戸配布となる。相当な費用が必要となるため、実施する考えはない。



▲キャンセル続きで閑散としたうなばら荘

コロナ禍への対応は
村長 万全の注意を払っている



三島尋子 議員

ごみ施設集約化への参加は拙速

村長 **拙速とは認識していない**



▲未回収ゴミの仕分け作業

Q

西部広域行政
管理組合は、各
市町村の一般廃棄物処
理施設すべてを、令和
14年度までに1カ所に
集約し整備する基本構
想案を策定した。10月
までに参加の是非を迫
られている。

総事業費は462億
円、村負担は15億円。
基本構想案は、平成
13年度の基本計画に沿
って行うとしているが、
19年が経過している。

13年度の基本計画に沿
って行うとしているが、
19年が経過している。

ごみ処理は生活に密
着した問題。災害、環
境への影響、施設整備
費の負担、ごみ分別、
資源化、減量化など多
くの課題がある。

村長は、議会の全員
協議会で参加すると表
明したが、住民等への
説明をしないで決める
のは拙速ではないか。

A

村長

令和14年度の
集約化稼働は、平成16
年に議決されている。

今後の人口減少によ
るごみ量の減少や集約
化で、環境への影響も
少なくなる。現在本村
は、米子市クリーンセ
ンターに委託処理して
いるが、広域で集約処
理することが効率的で
建設費や管理運営コス
トの削減が図られる。

ごみの分別統一は、
今後の整備計画時に改
めて検討。経費負担は
均等割20%、処理実績
割80%の試算で、まだ
具体的には決定してい
ないと認識している。

長期計画に基づいて
の参加であり、拙速と
認識していない。

今後の整備計画時に改
めて検討。経費負担は
均等割20%、処理実績
割80%の試算で、まだ
具体的には決定してい
ないと認識している。

コロナ対策支援は

村長 **事業者へは中小
企業診断士で支援**

Q コロナ支援事
業に対しての住

民の声、事業者からは
「ヤバイ、もう一度給



▲コロナ感染を防ぐために

付金を」の情報や相談
がある。事業者への支
援状況は。

また、特別定額給付
金の支援状況、商品券
と飲食半額助成券の配
布日と指定飲食店はど
こか。支援事業のPR
を。

A

村長

事業者への対
応は、商工会を中心
に村の助成で、中小企業
診断士に経営状況を見
てもらっている。相談
してほしい。行政も連

携し情報把握する。
総務課長
特別定額給付
金対象者は1222世
帯3526人、居所不
明による未受領者が2
世帯2人であった。

半額補助券は、現在
8店舗が申請手続き中
で9月中旬に配布予定。
商品券は、対象事業者
を募集し準備中である。
広報、ホームページ、
ひえつチャンネル等で
周知していく。



前田 昇 議員

子育て拠点施設の基本設計は

村長 報告会后、10月中には仕上げる

案を作成したので報告会を行う。

保育所のコンセプトに「個性の尊重」が加えられた施設面でどう反映されたか。

資料館は大きく減築し、別途整備するのか。

福祉保健課長 保育所の施設面では直接の変更はなく、ソフト面で反映する。資料館については、別途収蔵庫を設けたい。

ここに総括責任者を置くか。

4機能の効果をあげるため検討する。

設計についても、パブリックコメントを実施すべき。設計案は、報告会の事前に公表しては。

福祉保健課長 事前の公表については検討する。

村づくりの新しい課題やテーマについて村から村民へ情報提供すべき。

村長 アンケート結果も踏まえ職員で検討中

村民参画による総合計画の策定

村長 アンケート結果も踏まえ職員で検討中

一人でも多くの村民参加を得ることが計画実施にも効果的、工夫を。

総合政策課長 村民アンケートの結果は全戸配布した。

自治会推薦も必要だが、住民票などから無作為抽出した村民へ参加を呼び掛ける方法も、他では効果をあげている。役場のたたき台に意見聴取するだけでは村民参画とはならない。

現在、その結果も踏まえ、職員で成果や課題をふりかえり検討している。今後は、自治会推薦委員による「村づくり委員会」で意見をいただく。

村民活用への把握を

村民の活用状況を把握・分析して、今後の学習計画に生かすべき。

総合政策課長 S D G s や

村長 把握に努め、講座やグループ活動へつなげていきたい。



▲民俗資料館での児童の学習



▲3密を避けつつ、図書館の音読教室

今、あらためて

うなばら荘を考える

昭49

人気の保養施設としてスタート

西部広域行政管理組合（2市・西伯郡・日野郡）の老人休養ホームとして「うなばら荘」が設立されました。

この際に日吉津村は、地元の活性化を期待し、用地と温泉を無償で提供しました。

風光明媚で料理も人気の静かな温泉施設として好評を得て黒字が続き、その収益を原資に、平成6年大規模な施設改修が行われました。

平17

村の事業団が指定管理者に

国の改革の一つとして、公の施設の管理に「指定管理者制度」が設けられ、うなばら荘にもこの制度が導入されました。

その結果、平成17年からは、「うなばら福祉事業団（理事長：日吉津村長）」が、施設使用料（年間2,500万円）を西部広域行政管理組合へ納めつつ、うなばら荘の経営を引き受けることになりました。

平22

村からの赤字補てんが続く

ところが、利用客のニーズの多様化や経済状況の厳しい変化もあり、平成22年度から赤字となったため、日吉津村が「事業団」へ助成して、営業を継続してきました。

年度末に赤字分を補てんすべく、平成22年度より累計で約2億円を支援してきました。

今年

コロナ禍の影響でさらに助成

昨年度は、前年の浴室等の改修などにより客足が戻りつつありましたが、今年3月頃から、新型コロナウイルスの影響で予約のキャンセルが相次ぎました。

そして、感染防止対策のため4月21日から6月末まで休館を余儀なくされました。

そのため、9月定例議会において、さらに3,000万円を追加助成する補正予算案が上程され、厳しい議論の末、可決されました。



▲平成18年までチューリップマラソンの主会場となりました

うなばら荘の今後をどうする

うなばら荘には今も宿泊や会食・休憩で、村民をはじめたくさんの皆さんが訪れています（昨年度26,561人）。西部広域の施設ながら、地元としても利用しやすく永らく恩恵を受けてきました。

西部広域行政管理組合では、うなばら荘の新たな活用方法について模索されつつありますが、来年度までうなばら荘の営業を受託している村の事業団としては、その後をどうするか…

村当局はもちろん、議会としても十分な調査検討の上、今後の方向性を出す必要性に迫られています。

ところどころです!

今回は、次世代を担う高校生に思い出や将来についてお聞きしました。

**コロナ禍のなかでの
高校生活はどうですか**

岩崎さん 入学していきなりのオンライン授業で、クラスメートの顔も覚えられませんでした。

三嶋(紗)さん 文化祭では、全校生徒が体育館でパフォーマンスを見るのですが、今年は、コロナのために入場制限され、3年生優先となりました。

三嶋(剛)さん 僕はサッカー部ですが、夏休みの練習試合は中止。6月は分散登校で全体練習ができませんでした。そんなたいへん

状況でも、大会で頑張っている3年生の姿を見せてもらいました。

田中さん 塾も大変でした。密を避けるために前半と後半の2つに分けられていました。

三嶋(紗)さん インターアクト部に入っています。インターアクトとは交流という意味で、ロータリークラブの関連組織です。

いつもならボランティア活動で、幼稚園や老人施設を訪問していますが、コロナの影響で活動ができなくなりました。今は手作りマスクや絵を描いて届けたりしています。



三嶋 剛さん
(高1)

三嶋 紗知さん
(高3)

田中さん コロナで遠征しにくくなりました。土日連続の部活は禁止されています。

岩崎さん 働き方改革の影響もあるかもしれないです。部活時間も短いときがありました。片付け込みで3時間とか。



**小さい頃の思い出。
村の良い点、悪い点は**

三嶋(紗)さん 家族で校庭に芝生を植えたことが良い思い出。それまでは運動会の際に足が痛かったけど、芝生はフワフワだった。



校の図書館もうらやましいと言われます。
三嶋(紗)さん 日吉津小学校には水泳の指導員がおられて良いと思う。100m泳げるようになるかとバツジがもらえたことを覚えています。



三嶋(剛)さん 芝生にはお世話になっていいる。部活の他にも友達とサッカーの練習ができる。

岩崎さん 最近、村外の友達と話をしている、日吉津小学校の給食がおいしいという話になった。校内で作っているから温かいうちに食べるのができ、本当においしかった。友達にうらやましいと言われた。

三嶋(紗)さん・岩崎さん 小学校の校庭の芝生、教室のエアコン、小学

三嶋(剛)さん 今吉に住んでいて、歩いて登校していましたが、その頃は大山が見えて畑もあり、帰りに草むらで遊んでいました。今は、コンビニや店舗が増え、少しさみしい気がします。

三嶋(紗)さん 小学校の時、雨の日とかに担任の先生が5号線までついてきてくれた。優しかったなど最近思っています。

村民
インタビュー

日吉津はいい



岩崎 春海さん
(高1)

田中 遥翔さん
(高1)

岩崎さん 下口はア

パートが増え、子どもが増えて、活気があると思う。たくさんの子どもが遊んでいるのを見るとうれしくなります。

三嶋(紗)さん 今吉

にも一戸建てが増えてる。公民館でラジオ体操をしたことが懐かしい。

村への要望は

田中さん 街灯が少

なくて暗いので、増やして欲しい。

三嶋(剛)さん 道路

の舗装が悪く、自転車で通ると怖い所があり直して欲しい。

三嶋(紗)さん 12

0周年記念の手形が壊れて落ちたりしている。一度撤去してもう一度やり直してはどうでしょう。

村外に出てても、将来日吉津村に帰ってくる気持ちはありますか

三嶋(紗)さん 戻り

たいと思います。

田中さん・三嶋(剛)さん

歳をとったら帰りたい。年金をもらうときとか。

岩崎さん 県内に就

職したいと思っています。

今までで印象深かったことは

三嶋(剛)さん 中学

2年生の3月にオーストラリアへ行かせてもらった。海外に行ってみて、日本では感じ取れないことがあった。ホームステイもきちんと準備されていて楽しかったです。いい経験をさせてもらいました。



三嶋(紗)さん

村か

ら、6年生のとき沖繩に行かせてもらったり、県の事業でバーモント州に行かせてもらいました。外に出ると、日吉津村のことを考えることができ、日吉津村はいいところだと思います。

岩崎さん 県の事業

で韓国の江原道に行き勉強になりました。

モンゴルとの国際交流で、我が家にホームステイした子が鳥取大学に入学していて、今でも連絡をとりあって一緒に食事をしたりして交流しています。

日吉津村自治基本条例を知っていますか

全員

役場を見てまわったことは覚えていません。

三嶋(紗)さん ちょ

うどヴィレステを建てるときで、いろいろ話し合い、提案したりしました。

議会や選挙について何かあれば

三嶋(紗)さん 18歳

から選挙権があり、身近になった。大切な一票なので、もっと関心を持たなければと思います。

ます。
岩崎さん 議会は遠いイメージ。自分の住んでいる地域のことなので、ちゃんと知らなければと思います。

最後にひとこと

田中さん 日吉津村

は、沖繩交流、オーストラリア留学など、小学生向けの事業はあるが、高校生向けのものもおこなって欲しいです。



三嶋(紗)さん 平日

の夜に、同級生と会えるようなイベントがあるとうれしい。

ご協力ありがとうございました。

議会のうごき

町村議会議員

広報研修会

とき 8月5日(水)
ところ 湯梨浜町水明荘

コロナ感染防止のため、参加者が各議会から3名に絞られました。

県の広報連絡協議会編集長の西村裕子氏から、「伝わる広報」のテーマで、わかりやすく伝わりやすい文章の作り方などについて指導を受けました。

いつもながら、新しい気づきがあり、今後に活かしていきます。



▲ソーシャルディスタンス



▲米子市クリーンセンター

西部広域廃棄物処理に関する研修

とき 8月11日(火)
ところ 村議会議場

現在、村の可燃ごみは、米子市クリーンセンターで焼却しています。

廃棄物の処理については、広域処理の観点から、西部広域行政管理組合で立てた長期計画に沿って準備が進められており、西部管理組合の三上洋局長、安野武男課長等から、圏域内の廃棄物処理の現状や課題等について聞き、研修しました。

避難所設営訓練見学

とき 10月4日(日)
ところ 村農業者トレーニングセンター

コロナ対応のため、例年の防災訓練は中止となり、役場職員による、感染拡大防止に考慮したパーティションを使用した避難所設営訓練が行われ、見学しました。

複合災害の観点から、避難所の設営はもちろん、避難方法等について、今後見直しが必要と感じました。



▲密を避けた訓練風景

編集後記

マスクの着用など、新しい生活様式に慣れたでしょうか。

生活に必要な各種支援が行き届いているでしょうか。

このたびの、コロナ対応でお互いのおもいやりの大切さについて再認識したように思います。

必要な支援がみなさんに迅速に届くよう見守って参ります。

—井藤 記—



次回は
12月定例会です

表紙
小学校4年生の稲刈り
体験

【議会広報広聴常任委員会

前田 昇・松本二三子

井藤 稔・長谷川康弘

河中 博子

